

(提供雜誌)

雑誌名「」

第2条 甲は、乙から提供を受けた雑誌の最新号にカバーを掛け、乙の広告を雑誌の裏面に掲載することができる。ただし、広告の内容等については事前に甲に協議するものとする。

第3条 乙が甲に対し、雑誌を提供する期間は 年 月 日までとする。なお、乙は、次年度も引き続き雑誌スポンサーとして広告掲載を希望する場合は、年度ごとに松浦市立図書館雑誌スポンサー制度申込書（様式第1号）を再提出するものとする。

第4条 乙は、甲に提供する雑誌の代金を納入業者に直接支払うものとする。この場合において、乙は、納入業者から請求を受けた後、指定された期日までに支払わなければならない。

3 雑誌納入及び広告制作にかかる係る費用は、乙の負担とする。

5 乙が中途において雑誌の提供を中止した場合の過不足金は、乙と納入業者との間で協議するものとする。

第5条 乙は、乙が掲載した広告内容等に関する一切の責任を負うものとする。

3 第三者から広告に関して苦情、被害救済、損害賠償の請求等の問題が生じたときは、乙の責任及び負担において解決するものとする。

第6条 広告内容は1タイトルにつき月1回までとし、乙は、松浦市立図書館雑誌スポンサー制度に係る広告内容変更申込書(様式第3号)を甲に提出するものとする。

2 甲は、前項の規定による申込みを受けた場合は、広告内容について審査するものとし、  
 広告内容が要領第3条第2項各号のいずれかに該当する場合は、変更を認めないものとする

る。

(雑誌の提供中止の届出)

第7 乙は、雑誌の提供を中止しようとするときは、中止しようとする日の2月前までに松浦市立図書館雑誌スポンサー制度中止届(様式第4号)により甲に届けなければならない。

2 乙が前項の届出をした場合、甲は乙の希望する日をもって広告の掲載を中止するものとし、本覚書は解除されるものとする。

(覚書の解除)

第8条 甲は、乙が次の各号のいずれかに該当する場合は、いつでもこの覚書を解除することができる。

(1) 正当な理由がなく、納入業者が指定する期日までに雑誌の代金を支払わないとき。

(2) 要領第3条第2項各号のいずれかに該当することとなったとき。

(3) 前2号のほか、本覚書の条項に違反したと認められるとき。

2 前項の規定により覚書が解除された場合、甲は広告の掲載を中止するものとする。

3 第1項の規定により甲が覚書を解除した場合、乙に損害があっても甲は乙に対しその損害を賠償しない。

(協議)

第9条 本覚書に定めのない事項について、疑義が生じた場合は、甲乙協議のうえ定めるものとする。

この覚書締結の証として、本書2通を作成し、甲乙記名押印の上、各1通を保管する

年 月 日

甲 松浦市志佐町里免365番地

松浦市教育委員会 教育長

乙